

食物科生徒募集の停止について（お知らせ）

理事長 工藤 幸治

校長 伊藤 敏幸

皆様方におかれましては、日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、本校では、下記の理由を踏まえ理事会の決定により、来年度から食物科の生徒募集を停止することにいたしました。したがって、本年度入学した1年生が本校最後の食物科の生徒となります。

食物科1年生はもちろん、2年生、3年生に対しても、卒業まで責任をもって指導に当たり、進路指導にも全力でサポートしてまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

1 教員の確保について

食物科は、普通高校とは別に調理師養成所としての機能をもっており、文部科学省だけでなく、厚生労働省の管轄にもなっています。

厚生労働省の管轄のもとでは、食物科を指導するにあたって、資格をもった専門教員の確保が求められています。教員不足が深刻化している近年、資格を持った教員の確保が非常に難しい状況です。本校も例外ではありません。そのため、質の高い、食物科としての専門教育を安定的に維持していくことが、今後難しい状況です。

2 施設の老朽化について

本校の調理実習設備の老朽化がかなり進んでおり、厚生労働省の基準を満たすには、修繕や買い替えなどでここ数年は可能ですが、その後は難しい状況です。